

令和元年度防災ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました

甚大な被害を及ぼす災害が田原市を襲った時、全国から駆けつけてくれるボランティアの受入れや活動先の調整など、災害ボランティア活動の中核的な役割を担う「防災ボランティアコーディネーター」の存在が不可欠です。

7月21日（日）、28日（日）の2日間にわたり、あつみライフランドにて、防災ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

1日目は参加者21名の皆さんが田原市防災対策課から田原市の防災対策について概要説明を受けた後、災害ボランティアグループVOCs田原の講師陣から、防災ボランティアに関する講義、被災時に役立つロープワーク実技等学びました。2日目は災害ボランティアセンター運営に必要な書類作成について学び、実際に災害が起きた時に『災害ボランティアセンター』を立ち上げる演習を行いました。

2日間全項目講座修了者として、20名の皆さんに修了証が手渡されました。

防災ボランティアコーディネーターに求められるのは、発災時のみではなく、平時時から『災害に強いまち』をつくること。その意欲を持ち続けていただくために、8月31日（土）田原市総合防災訓練、令和2年開催予定のフォローアップ講座への参加も呼び掛けて、養成講座は終了しました。



災害ボランティアセンター立ち上げ演習



災害ボランティアセンター運営の基本説明

市民館まつり応援隊

社会福祉協議会では、職員やボランティアがレクリエーショングッズ（ゲーム）・バルーン（風船）などを持って、各校区の市民館まつりに参加しています。

社会福祉協議会は、「福祉のつどい」等のイベントの他、ボランティア紹介セミナーや認知症サポーター養成講座、権利擁護セミナーなど各種の講座の開催、生活ささえあいネット等地域の助け合い活動の推進など、市民の皆さんの生活のお役に立つ様々な事業を実施しています。また、介護や障害等に関するご相談や、経済的に困りな方の支援といった社会的な課題にも取り組んでいます。市民館まつりを通して、これらの事業を市民の皆さんに知っていただくことも、まつり参加の大事な目的の一つです。

市民館まつりには、それぞれ福祉の専門性を持った職員が参加しています。生活する上で何かお困りなことがありましたら、まずはお気軽にお声かけください。



田原市
社会福祉協議会
☎23-0610